

災害時に備えた「貯水機能付給水管」の整備について

1 目的

宮崎市上下水道局では、現在、災害時に避難された方々の飲料水を確保するため、指定避難所へ応急給水施設の整備を進めています。

その一環として、3つの指定避難所（体育館、はんびドーム、アイビススタジアム）がある生目の杜運動公園に「貯水機能付給水管」を整備しました。

これは今後、同様の施設が民間施設等へ普及していくことを期待して、そのPRとしての役割も兼ねるものです。

2 機能

市道の「配水管」から公園内に水道水を引き込む「給水管」の途中に、容量4 t（4,000 l）の球形タンクを整備することで、平常時は給水管の一部として機能し、地震などの災害時には、水道管が破損して公園内が断水した場合でも、タンク内にきれいな水が確保され、避難された方々へ飲料水を提供することができます。

また、給水タンクとしての機能があるため、給水タンク車による運搬給水により、随時、飲料水を補充することもできます。

3 施設概要

完成日：令和元年9月13日

場所：生目の杜運動公園東ゲート北（陸上競技場東隣）

費用：12,305千円

外観：直径2m、高さ3m（基礎・架台を含む。）ステンレス製
球形タンクに「サッカーボール」のペイントを施しています。

4 施設説明会（デモンストレーション）

日時：10月8日（火）午前10時から

場所：生目の杜運動公園（整備現場）



【問い合わせ】

宮崎市上下水道局管理部総務課

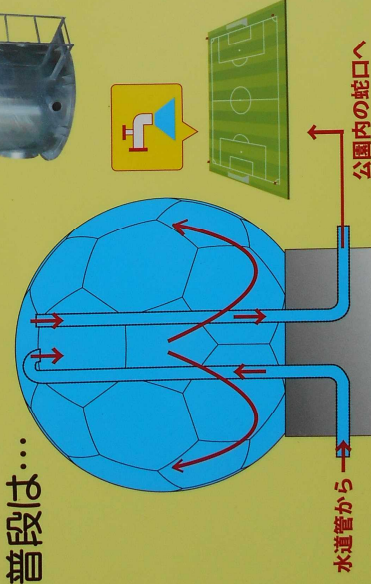
電話 26-7505



ステンレス製 貯水機能付給水管

この球体の中には、きれいな水道水が流れており地震などの災害時に断水した場合でも約400人の3日分の水を確保することができます。

普段は…

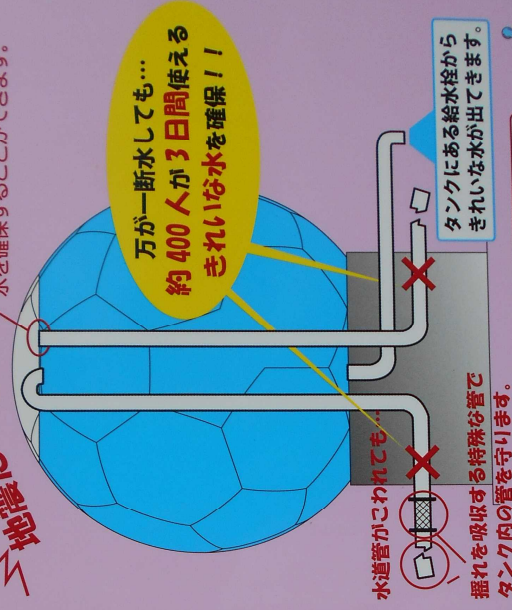


水道管からの水が、タンクの中を通って公園内の蛇口などから水が出ます。

もしものときも…きれいな水を確保
大きな地震が起きたときなどは、水の確保がとて大切。万が一水道管がこわれても、約4,000リットルの清潔な「水」をためることができます。

≡地震≡
タンクの中にある管の高さまでの水を確保することができます。

万が一断水しても…
約400人が3日間使える
きれいな水を確保!!



非常時に備え、最低1人1日3リットル×3日分の飲料水を各ご家庭で備蓄しておきましょう!
設置者：宮崎市上下水道局